

平成 18 年 5 月 31 日

各 位

東京都渋谷区代々木二丁目23番1号
株 式 会 社 エ イ ペ ッ ク ス
代 表 取 締 役 社 長 水 谷 智
(証券code:3324 名証セントレックス)
問 合 せ 先 取 締 役 社 長 室 長 堀 伸 雄
TEL.03-5333-1671

シンガポール QT Technology, Pte. Ltd への資本参加に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 5 月 31 日開催の取締役会において、シンガポールのエンジニアリング会社 QT Technology, Pte. Ltd. (以下 QT 社、本社：シンガポールアンモキョ、Managing Director: Charlie Yoon) への資本参加による戦略的提携を行うこと決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本参加の目的

現在、世界の中古半導体製造装置のマーケットはアメリカをはじめ、日本、韓国、台湾そして中国などの東アジアが中心となっておりますが、近年シンガポールでも Chartered Semiconductor Manufacturing や ST マイクロエレクトロニクス、更には日系企業も積極的に進出するなどマーケットは拡大しております。

QT 社はシンガポールのアンモキョに本社を置くエンジニアリング会社で、主に前工程の半導体製造装置のリファビッシュ（再生）や立上げ、メンテナンスなどの技術サービスを行っています。また、装置のリファビッシュに不可欠な各種の部品を数多く保有しており、エンジニアリングネットワークの強化と同地における売上の拡大を目指す当社と、当社の仕入力を活用し、売上の拡大を目指す QT 社との間で、事業シナジーを生み出すことが可能と判断し、今回の資本参加を決定いたしました。

資本参加の形式としては、QT 社が実施する第三者割当増資を引き受ける形式で、70 万米ドルを出資いたします。QT 社は同資金でシンガポール及びマレーシアにクリーンルームを建設、当社の在庫拠点として、また QT 社との共同仕入などにより更なる在庫力の強化を図ってまいります。他にも QT 社のエンジニアリング力を活用したリファビッシュやパーツ供給拠点としても活用するなど、シンガポールだけでなくアジア全体でのビジネスの発展が期待できるものと考えております。



2. QT 社の概要

- (1) 商 号 QT Technology, Pte. Ltd.
- (2) 事 業 内 容 1.半導体製造装置のリファビッシュ及びメンテナンスサービス
2.部品の供給、修理及び装置関連ユニットの提供
- (3) 設立年月日 2004年9月20日
- (4) 本店所在地 32 Ang Mo Kio Industrial Park 2 #05-10 Sing Industrial Complex Singapore
- (5) 代 表 者 Managing Director : Charlie Yoon
- (6) 資 本 の 額 1,411,379 シンガポールドル
- (7) 従 業 員 数 28 名
- (8) 発行済株式数 120,000 株
- (9) 株 主 構 成 Charlie Yoon (75%) Lee Siew Beng(25%)
- (10) 業 績 見 込 売上高 20 億円
税引前利益 2 億円 (2006年12月期見込)

3. 第三者割当増資の概要

- 取 得 株 式 数 80,000 株
- 取 得 価 格 US\$700,000 (1株につき US\$8.75)
- 取得後の当社持株比率 40.0%

4. 日程

- 平成 18 年 5 月 31 日 取締役会決議
- 平成 18 年 6 月中旬 株式取得日

5. 当社の当期 (平成 19 年 4 月期) 連結業績に与える影響

QT 社は当社の持分法適用関連会社として、当社の連結業績に影響を与えることとなります。影響額等につきましては、平成 18 年 6 月 15 日に発表する決算短信にてお知らせいたします。

以上